事例No.	839
公表年度	R1
団体の属性	中核市
団体名	和歌山県和歌山市

事例区分	公共施設管理

タグ	・公共施設等総合管理計画 ・教育・子育て ・少子化・人口減少

事例種類	立地適正化事業

事例内容・タイトル

市立認定こども園整備事業

出典

自治体施設・インフラの老朽化対策・防災対策のための地方債活用の手引き

立地適正化事業 ①

和歌山県和歌山市（人口35.7万人）「市立認定こども園整備事業」

事業の概要

※国庫補助事業に伴って実施する継ぎ足し単独事業

少子化に伴う利用園児・児童の減少や行財政運営における経費削減のため、本町幼稚園、中之島保育所、四箇郷保育所及びこども総合支援センターを再編。都市再生整備計画に基づき、中心拠点区域内に認定こども園とこども総合支援センターの複合施設（教育文化施設）を整備

事業のポイント

【課題】
・少子高齢化に加え、若年層の流出による定住人口の減少
・少子化に伴う行財政運営におけるコストの増

策定

○ 和歌山市立地適正化計画
（平成29年3月1日策定）
・都市機能の立地を適正化するとともに、公共交通の充実により、賑わいのあるコンパクトな拠点を中心にさまざまな世代が連携・交流し活力あるまちを形成していくためのマスタープランとして策定



事業の効果

○ 本町認定こども園及びこども総合支援センターの複合施設の整備により、子育て、教育環境が向上し、まちなか居住が促進される。